

米子市少年育成センターだより

【平成25年12月 米子市教育委員会米子市少年育成センター発行 電話 35-0852】

保護者の皆さんへ

子どもの言動に関心を持ちましょう

子どもの問題行動については、万引き、自転車盗、深夜徘徊、喫煙などがあげられますが、その前兆を早く発見し、助言・指導を的確に行うことにより、非行と犯罪被害の防止になります。

最近、◎あいさつをしなくなった ◎言葉遣いが荒くなった ◎嘘をついたり、粗暴な振る舞いをするようになった ◎お金遣いが荒くなった ◎深夜徘徊(夜遊び)をするようになった等は非行の前兆となるシグナルです。

このようなシグナルを見過ごさないよう、お子さんの言動に関心を持ちましょう。

なかでも万引きは典型的なシグナルで、繰り返すうちにだんだんエスカレートして、更に悪質な犯罪に手を染めてしまう場合もあります。適切に対応して子どもの健全育成を図りましょう。

家庭での「しつけ」が大切!

家庭は、“社会の最小単位”であり、子どもにとって最も身近な“社会”です。子どもを健全に育成し、非行を予防するためにも「しつけ」は大切です。今一度、家庭での「しつけ」を確かめましょう。

○基本的な生活習慣を身につけているか

- あいさつをする 時間を守る 家事・手伝いをする

○公共心が育っているか

- 公共物を大切に作る 自分の物と他人の物とを区別する

○規範意識が育っているか

- 家庭の約束を守る 学校の規則を守る 社会のルールを守る



チェック

もし、このような場合

生徒の皆さんへ

あなたなら、どうしますか? どう思いますか?

- 友達から「万引きしよう」と誘われたら? 私は、.....
- 「万引きの見張りをしてくれ」と頼まれたら? 私は、.....
- 万引きしても、見つからなければ大丈夫? 私は、.....
- 万引きを見つかっても、お金を払えばいい? 私は、.....
- 万引き1回位なら許してもらえる? 私は、.....
- 友達が万引きしていることを知ったとしたら? 私は、.....
- 万引き被害を受けたお店の人は、どんな気持ち? 私は、.....
- 友達が店で「おごってやる」と言ったら? 私は、.....



子どもをネットの有害情報から守りましょう

インターネットは大変便利ですが、一方で、アダルト画像や暴力的表現など青少年に有害な情報に触れたり、事件に巻き込まれることもあります。また、安易にいたずらのつもりで投稿しても、いじめや犯罪の加害者になったり、写真などの個人情報が世界中に広がることもあります。

子どもが安全に安心して利用できるように、保護者がインターネットの特徴を理解し見守りましょう。

※「匿名・仮名・偽名」で投稿しても発信者は捜査により特定されます。

発信ボタンを押す前に、今一度、内容を読み返して確認しましょう。

チェック

どんな使い方をしているかな!?

- メールをしている。
- ニュース、ホームページを見ている。
- 検索機能を使っている。
- 掲示板やブログで書き込んでいる。
- 音楽や動画を視聴している。
- SNSやゲームを使っている。
- ネット上で買物をしている。
- ネットで知り合った友達がいる。

ネット依存に要注意

(例)

- ネットの利用時間がコントロールできない。
- ネット利用により睡眠不足や日常生活に支障が出る
- ネット利用過多で家族間の関係が崩れる
- 肌身離さずケータイを持っていないと不安になる。

インターネット利用のポイント

その1 まず、スマホ・ケータイ、ゲーム機器が必要かを検討

○必要かどうか、利用目的を確認しましょう～なんのため、どのように使うかを話し合しましょう。

○知らないうちに有害サイトや悪意ある人と接触・交信する可能性が潜んでいます。

責任を自覚させるためにも有害情報への危機意識を持たせましょう。

その2 成長・発達段階に応じて利用

○最初は、保護者と一緒に使しましょう。目に届く範囲で利用しましょう。

○利用範囲を広げるには、発達段階に応じてチェックしましょう。

その3 フィルタリングなど有害情報対策を設定

○フィルタリングを設定しましょう。(鳥取県青少年健全育成条例)

保護者は、正当な理由がない限り、青少年が利用する携帯にはフィルタリングを利用しなければなりません。

○アプリケーションを導入する場合に注意しましょう。

○無線LAN(Wi-Fi等)を利用する場合に注意しましょう。

フィルタリングが適用されない場合があり、利用者自身がフィルタリングサービスの設定や申込みが必要です。

○ゲーム機等を渡す前に設定しましょう。

利用料金の上限や閲覧制限などの機能を利用する。設定変更のパスワードは保護者が管理しましょう。



スマホ・ケータイ利用上の約束(例)

被害に遭わないため、加害者にならないために家庭でルールを作り、正しく使しましょう。

- 利用する時間、場所、料金を決める。
- フィルタリング利用を設定する。
- 接続するサイトは、保護者に相談・確認する。
- 出会い系サイトには絶対にアクセスしない。
- 食事や懇談中は使わない。深夜は使わない。
- 知らない人とのメール交換はしない。会わない。
- 料金明細が届いたときなど定期的に利用状況について話し合う。
- 学校のルールを守る。
- 名前、学校名、顔写真などは書き込まない
- 約束を守らないときは、利用を停止する。
- トラブルのときは、すぐ保護者に相談する。